

令和六年一月二十九日 石川小松偉光会館改築に向けての信者勉強会

神 示

神魂宿りて 早三十四年

今日 信者は悟りを深め

自ら「希望の光」を歩む人々が増えている

「教え」を学び 「真理」に気付きを得て

自ら祈願で悟りを深める時代に この地は入った

神は この地の偉光会館の 救世環境を高めてゆく

信者は ますます家族で偉光会館に出入りを重ね

我が家の「心の道」を

「真理」でつなぐ願いを強く持つ時代

「教え」が信者の心に染み入り

ますますその家庭は

神の手中 人生守られ 導かれ 救われてゆく

社会の変化に心のまれ 不満を抱く人々が多い時代こそ

「真理」を「人生」の支えに生きる悟りが必要

家族で 我が家庭の仕合せ・幸福を神魂に願う 気持ちが強いほど

家族の心は潤い 「真実の愛」に生きる人間が育って行く